

うみべえ

会報 第13号 平成23年6月15日

発行 「静岡・海辺づくりの会」

ポケットパーク花壇

ゴミの山だったポケットパーク駐車場の整備を始めてから3年。

今春は、チューリップ・パンジーが綺麗に咲き評判が良かったので、今日（6月4日）の整備には熱が入りました。

耕運機を使った花壇の耕しでは、若い方が奮闘！紫陽花よりも伸びてしまった雑草抜きでは、女性陣が、植え付け区割りでは、男性陣が奮闘して下さいました。その後、花の苗植えをしました。この作業、約2時間半。ニチニチソウ・ペチュニア・サルビア・ヒヤクニチソウ・マリーゴールドの約350株を植える事が出来ました。まだ空き地があるので、後日200株を植えます。

花壇整備は、上記のような大作業の他、雑草抜きの小作業があります。毎週金曜日の8時から約1時間、雑談をしながらの楽しい作業です。お時間がありましたら参加をお願いします。

今、スカシユリが豪快に咲いています。覗いてみて下さい！！（環境整備部）



風電君紹介

自転車道にある看板に新しく風電君の説明が加わりました。風電君に近い場所とポケットパーク辺りの2ヶ所に掲示します。見かけたら、立ち止まってご覧いただけたら嬉しいです。



市街地に近い風力発電施設は、新幹線や東名高速道路から見ることができ、全国的にみてもあまり例のない先進的な施設です。新「静岡市」の新しいランドマークです。

第1回 海岸清掃

5月8日(日)晴天に恵まれ、大浜海岸から浜川河口までの海岸清掃をおこないました。

参加者 105名

参加団体 静岡銀行下島支店

株式会社 マルハン

平井組

杉浦電工

西島長寿会

大浜ラジオ体操会

西島 下島自治会有志

収集ゴミ 可燃 50袋 不燃 30袋

大浜海岸は清掃する人が増え、それと同時にゴミを捨てる人が少なくなってきました。夏に向かい花火を楽しむ人が海岸に来ます。出来る限りの後始末をお願いしたい。

うみべえ自然観察講座

「大浜海岸の石はどこから来たの!？」

7月10日(日) 9:30~11:30 ※雨天決行
大浜海岸をみんなで歩いて石を拾い、それがどこで生まれたのかを調べる。また石を割ったりして鉱物学上の分類をし、石のでき方の勉強をします。

【対象】 小学校高学年以上

【参加費】 無料

【集合場所】 大浜ロータリー東側の公園の東側の駐車場(大浜街道の一本東側の道路を海に向かって突き当たり)

会員の皆様も、勉強しながらお手伝いください。



ご寄付いただきました

缶入りお茶 30缶 静岡市農協高松支店

金 100,000円 安倍川骨材事業協

同組合

金 30,000円 岩崎隼四郎

金 20,000円 古郡信介

敬称略

東日本大震災義捐金

金 36,800円

総会会場で募金活動しました。

静岡新聞社を通じ寄付しました。

【災害図上訓練を体験して】

東日本大震災では被災された方々には深い哀悼の意を表します。

この震災をきっかけにして、それぞれが自らの身を守るために、というような動きが広がってきました。ここ駿河区でも海に近い、久能、大谷地域に住む若者達数名が「自分たちが守る地域の防災会議」というのを立ち上げ、地図上で避難場所や避難経路の確認、問題点の洗い出しなどの作業をしながら自分達の地域の防災を見直そうという勉強会を各地で始めました。今回、5月22日に西平松公民館において行われた図上訓練に、井田、河村の二人で参加しました。

地域の住民を含めて80名程度が集まり、

1. 東北地方の被災地の現状について。浜岡原発運転停止に伴う電力についてというテーマで、現地の状況を実際に見てきた方から、撮ってきた写真を見ながら説明を受けました。



続いて、

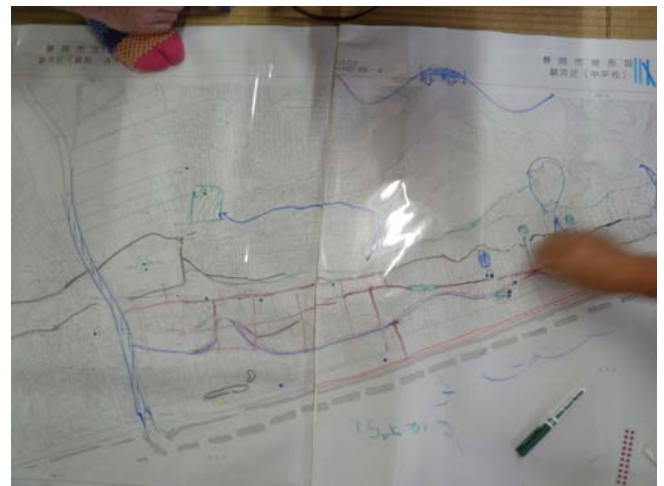
2. 東海地震の駿河区というテーマで常葉大学の専門の先生から説明を受けました。

それらが終わった後、小グループに分かれて、それぞれ自分の家が地震・津波の時にどういう状況になる場所かを地図から読み取り、また自

宅周りの避難場所を確認し、またそこまでの避難経路をなぞり、非難にはどんな課題があるかを各グループで話し合い認識しました。あらためて自分の環境を認識することはすごく重要なことだと思

います。

このような勉強会が、各地域のきめ細かな単位で開催されると防災の助けになると感じました





環境美化部部长	平井 寛一
環境整備部部长	杉本 溥雄
副部长	千頭和直人
自然観察部部长	井田 純夫
副部长	阿部 一美
レクリエーション部长	畑田 響
副部长	中西 寛
防災部部长	松永 健蔵
副部长	河村 勇人
財政部部长	岡崎 義之
会計監査	岡村 進

平成23年度通常総会報告

平成23年4月23日(土) 下島公民館に於いて平成23年度通常総会が執り行われた。

今年度の活動の目標 「静岡海岸における自然環境の保全、快適な利用、更に防災について地域住民や海辺の利用者、海岸・道路等の管理者（県、市行政）が協力し合い、協働、連携をして次代に残る美しい自然と人の集まる海辺づくりを目指す」を確認した。同時に活動計画、予算も承認された。

役員及び会則の変更

会発足以来、尽力を頂いた、岩崎鎌四郎会長並びに古郡信介事務局長ご両名が、退役されました。

ここに経年のご協力に、会員一同深く感謝いたします。岩崎氏におかれては、引き続き相談役として会の発展にご協力いただけることになりました。これによって、会則の改正が提案され、了承されました。

新役員紹介

会 長	宮田 優治
副会長	久保井有代
副会長	寺田 孝治
顧 問	岩崎 芳治
顧 問	青木 忠吾
相談役	岩崎鎌四郎
事務局長	大石 雅子
局長代理	杉山 義和



記念講演 駿河湾の防災計画

講師 八木宏晃氏（県 危機管理部）

私たちも「静岡・海辺づくりの会」

の活動に協賛しています

- ☆ 静和工業株式会社
- ☆ 株式会社建設コンサルタントセンター
- ☆ 清水漁業協同組合用宗支所
- ☆ 安倍川骨材事業協同組合
- ☆ 静岡市農協高松支店
- ☆ 株式会社不動テトラ静岡営業所
- ☆ 株式会社静岡銀行下島支店
- ☆ 株式会社アイ・エヌ・エー静岡営業所
- ☆ 静岡ビーチバレークラブ
- ☆ 有限会社未来行動

☆エスピトーム株式会社
☆株式会社建築のマルモ
☆株式会社信建工業
☆有限会社ジャルディーノ

(順不同)

静岡・海辺づくりの会 事務局

〒422-8037 静岡市駿河区下島 571 番地(大石方)

電話 054-238-2809 FAX054-238-2767

編集責任者 大石雅子